

# 第2次三条市食育推進計画 平成24年度 実施状況中間報告

平成24年10月末現在

平成24年度 食育推進計画 事業計画

基本的施策1 日本食を基本とした食生活の実践

【乳幼児期】

事業名	担当課等	計 画	実施状況	評価	反省及び課題
乳幼児健診における 栄養指導	子育て支援課 健康づくり課	<b>対 象:</b> 乳幼児健診参加者 <b>内 容:</b> (1)集団栄養指導(3か月児・1.6歳児・3歳児健診) (2)個別栄養指導(10か月児健康相談会、1.6歳児・3歳児健診、2歳児・2.6歳児歯科健診) <b>実施日:</b> 通年(各健診月1回実施) <b>目 標:</b> 必要な方が栄養相談を受けられるよう体制をととのえる。	(子ども未来委員会で進捗管理) (1)集団栄養指導人数 3か月児健診439人、1.6歳児健診428人、3歳児健診499人) (2)個別栄養指導人数 10か月児健康相談会443人、1.6歳児健診80人、3歳児健診38人、2歳児歯科健診65人、2.6歳児歯科健診54人		
すまいるランドでの 栄養相談 【ぱくぱく栄養相談】	子育て支援課 健康づくり課	<b>対 象:</b> すまいるランド利用者 <b>内 容:</b> 個別栄養相談 <b>実施日:</b> 通年(月1回)	(子ども未来委員会で進捗管理) 個別栄養相談人数122人		
子育て支援センター での食育講話	子育て支援課 健康づくり課	<b>対 象:</b> 子育て支援センター利用者 <b>内 容:</b> 調理実習及び食育講話 <b>実施日:</b> 随時	(子ども未来委員会で進捗管理) 調理実習及び食育講話8回実施、参加親子13組		
離乳食相談会	健康づくり課	<b>【離乳食チャレンジ教室】</b> <b>対 象:</b> 生後5か月児と保護者 <b>内 容:</b> 管理栄養士講話及び離乳食調理実習、試食 <b>実施期間:</b> 通年(月1回) <b>【離乳食ステップアップ教室】</b> <b>対 象:</b> 生後7か月児と保護者 <b>内 容:</b> 管理栄養士講話及び離乳食試食 <b>実施期間:</b> 通年(月1回) ※目 標:「不安解消された」と答える参加者が80%以上	<b>【離乳食チャレンジ教室】</b> 7回実施、延べ142人参加、参加率31.7% <b>【離乳食ステップアップ教室】</b> 7回実施、延べ117人参加、参加率26.6% ※目標:アンケート結果から「不安解消された」と答える参加者は94.8%		

平成24年度 食育推進計画 事業計画

基本的施策1 日本食を基本とした食生活の実践

【乳幼児期】

事業名	主担当課等	計 画	実施状況	評価	反省及び課題
保育所等巡回指導	健康づくり課	対 象:市内保育所児童3～5歳児 内 容:食育紙芝居や食材カード等を利用して食教育を実施する。 実施期間:通年 目 標:1施設につき年6回程度実施する	市内29施設について各3回(5月、6月、9月)、食教育50回実施、児童数延べ639人		
保育所等食育講座	健康づくり課	対 象:市内保育所5歳児と保護者 内 容:児童が栽培した野菜を使った親子クッキング、保護者への食育講話、給食会食 実施期間:通年(1施設年1回実施) 目 標:食育講座に参加してよかったと答える参加者が96%以上	23施設で実施。参加者数は5歳児519人、保護者492人 食育講座に参加してよかったと答える参加者は96.0%		
保護者食育講話	健康づくり課	対 象:市内保育所3,4歳児保護者 内 容:給食試食会等を活用して、保護者へ食育講話を実施する。 実施期間:通年 目 標:市内保育所全体の30%以上で実施(H23は28.7%)	市内10施設で実施(保育所全体の34.5%)参加保護者は243人		
保育所等調理体験保育	子育て支援課 健康づくり課	対 象:市内保育所児童 内 容:児童の調理体験を実施 実施期間:通年 目 標:延べ110回実施(H23は延べ102回実施)	年度末に集約		
キッズ健康(肥満予防)教室	健康づくり課 子育て支援課	対 象:肥満と判定された児童及び保護者 内容及び実施時期: 【医師公開講座】医師講話 11月2日(金) 【教室】保健師及び管理栄養士講話、運動実習 1回目:11月3日(土)、2回目:11月10日(土) 目 標:対象者の50%以上が参加			
指導者への食育研修会実施	健康づくり課	対 象:保育士 内 容:(1回目)畑の苗植えについて実習及び講義 (2回目)未定 実施日:(1回目)5月10日、(2回目)1月末予定 目 標:参加してよかったと答える参加者が80%以上	1回目5月10日に実施、参加者は全29施設29人		

平成24年度 食育推進計画 事業計画

基本的施策1 日本食を基本とした食生活の実践

【学齢期】

事業名	主担当課等	計 画	実施状況	評価	反省及び課題
学校食育推進事業	健康づくり課	<b>対 象:</b> 主に小学5年生及び中学1年生 <b>内 容:</b> (1)身体状況の把握(血液検査及び身体測定) (2)管理栄養士等による個別指導(血液検査及び身体測定結果について) (3)食育講演会及び講話(専門家による講演会) (4)食育授業(栄養教諭等による食に関する授業) (5)親子食育教室(小学6年生と保護者を対象とした食に関する実習と運動実習) (6)保育所交流会(保育所児童と小学生の交流) (7)保護者対象の食育講話 <b>実施期間:</b> 通年 <b>目 標:</b> 中1の食育授業評価において「これから食生活を良くしていこうという意欲が持てた」が70%以上	※括弧内は実施率 <b>【血液検査】</b> 小学5年生935人(96.9%)、中学1年生986人(98.1%) <b>【個別指導】</b> 小学校18校実施、保護者203人(78.4%) 中学校6校実施、保護者220人(80.3%) <b>【食育講演会及び講話】</b> 小学校15校実施、児童403人(96.6%)、保護者109人 中学校6校実施、生徒644人(96.6%)、保護者53人 <b>【食育授業】</b> 小学校16校実施、児童573人(95.5%) 中学校2校実施、生徒195人(98.0%) <b>【親子食育教室】</b> 小学校13校実施、児童455人(93.6%)、保護者287人(59.1%)		

【青年期】

事業名	主担当課等	計 画	実施状況	評価	反省及び課題
高校生への食に関する啓発活動	健康づくり課	<b>【食育授業】</b> <b>対 象:</b> 高校生3年生 <b>内 容:</b> 管理栄養士による食育授業の実施 <b>実施日:</b> 6、7月頃 ※目 標:アンケート調査で「これからの食生活をよくしていこうと思う」の回答が65%以上 <b>【食育講座】</b> <b>対 象:</b> 市内高校生 <b>内 容:</b> 食育講話及び調理実習 <b>実施時期:</b> 12月頃	<b>【食育授業】</b> 6月18日、19日、20日実施 3年生生徒120人 ※目標:アンケート調査で「これからの食生活をよくしていこうと思う」の回答が60.5%		

平成24年度 食育推進計画 事業計画

基本的施策1 日本食を基本とした食生活の実践

【妊娠期】

事業名	主担当課等	計 画	実施状況	評価	反省及び課題
妊婦教室における栄養指導	子育て支援課 健康づくり課	【パパママ学級 第一コース】 対 象:5, 6か月の妊婦と夫 内 容:講話「妊婦と家族の健康と食事」 実施日:4/14、6/23、8/25、10/20、12/8、2/23 目 標:「栄養の話」について、「参考になった」参加者が85%(H23は82%)	(子ども未来委員会で進捗管理) 4回実施、講話参加夫婦80組 「栄養の話」について、「参考になった」参加者は83.1%		

【壮年・高齢期】

事業名	主担当課等	計 画	実施状況	評価	反省及び課題
健診結果説明会及び健康教室での栄養指導	健康づくり課	【健診結果説明会における栄養指導】 対 象:集団健診受診者 内 容:個別栄養指導 実施期間:8~3月 【健康教室等における栄養指導】 対 象:市民 内 容:市民公開講座、生活習慣病予防教室食事編での集団指導 実施期間:10~12月 ※目 標:教室終了後の参加者アンケートで「食事・栄養の講義が役立った」との回答が90%以上	(健康づくり推進協議会で進捗管理) 【健診結果説明会における栄養指導】 健診結果説明会22回実施、個別栄養指導人数213人 【健康教室等における栄養指導】 市民公開講座での集団栄養指導3回実施、指導人数38人、生活習慣病予防教室食事編での集団栄養指導2回実施、指導人数27人		
特定保健指導における栄養指導	健康づくり課	対 象:集団健診を受けた40~70歳の市民 内 容:特定保健指導及び集団栄養指導 実施期間:通年	(国民健康保険運営協議会で進捗管理)		

平成24年度 食育推進計画 事業計画

基本的施策1 日本食を基本とした食生活の実践

【壮年・高齢期】

事業名	主担当課等	計 画	実施状況	評価	反省及び課題
地区組織の養成・育成	健康づくり課	<p>【栄養教室】(食生活改善推進委員養成講座)  <b>対 象:</b> 市民  <b>内 容:</b> 食に関する講話、調理実習、運動実習等  <b>実施期間:</b> 10月～2月            【研修会】  <b>対 象:</b> 三条市食生活改善推進委員  <b>内 容:</b> 講演会、調理実習、運動研修等(全4回)  <b>実施期間:</b> 第1回 5月、第2回 11月、第3回 12月、第4回 2月</p>	<p>【栄養教室】 受講生13人、10月から実施            【研修会】            (1)第1回  <b>内 容:</b> 講演会「伝えていこう！生活習慣の大切さ ～生活習慣と学力の関係～」  <b>実施日:</b> 5月21日  <b>参加者:</b> 79人(参加率28.4%)</p>		
在宅給食サービス支援事業	高齢介護課	<p><b>対 象:</b> 70歳以上の一人暮らし、もしくは高齢者のみ世帯の方で、食の支援が必要と判定された方  <b>内 容:</b> 週1回夕食を配達し、併せて安否の確認を行う。  <b>実施期間:</b> 通年(毎週木曜日)  <b>目 標:</b> 週1回あたりの平均利用者数が243人</p>	(介護保険運営協議会で進捗管理) 利用者数226人		
栄養・口腔講座	高齢介護課	<p><b>対 象:</b> さんちゃん健康サークル認定団体  <b>内 容:</b> 栄養教育、食生活指導  <b>実施期間:</b> 7月～3月末  <b>目 標:</b> 13回実施(食生活分野について)</p>	(介護保険運営協議会で進捗管理) 集団栄養指導12回実施、参加人数194人		

平成24年度 食育推進計画 事業計画

基本的施策1 日本食を基本とした食生活の実践

【全年代】

事業名	主担当課等	計 画	実施状況	評価	反省及び課題
関係組織や団体と連携した健全な食生活の普及	健康づくり課	<p>【食生活改善推進委員協議会と連携した取組】 親子で食育(11月予定)、メンズクッキング(11月6日、29日) 【食生活改善推進委員協議会の地区活動】 全9校区57回予定</p>	<p>【食生活改善推進委員の地区活動】 全9校区31回実施</p>		
公民館での健全な食生活実践に関する講座の実施	生涯学習課	<p>【嵐南公民館】 さわやか大学(7回目) 11月「生活習慣病予防」 ひまわり専科(2回目) 6月「健康づくりのための食生活」 家庭料理講座(全7回) 5月～12月 【井栗公民館】 チビッコお菓子作り教室 6月「季節のフルーツを使った菓子作り」 【本成寺公民館】 季節の料理教室(全6回) 9～2月 美味しんぼクラブ(全3回) 6月、12月、2月 【大崎公民館】 男の料理教室(全8回) 4～12月 家庭料理教室 5月～1月 こどもエプロンクラブ 9月～11月 【大島公民館】 春・夏の家庭料理教室(全4回) 5～8月 初めての塩麴料理 6月15日 【下田公民館】 女性セミナー(3回目) 7月「旬のフルーツを使ったお菓子作り」 こども料理教室(全3回) 7、8、12月</p>	<p>(公民館運営審議会で進捗管理) 【嵐南公民館】 ひまわり専科(2回目) 6月「健康づくりのための食生活」参加者数29人 家庭料理講座(6回) 5月～12月 参加者数延べ79人 【井栗公民館】 チビッコお菓子作り教室 6月「季節のフルーツを使った菓子作り」 参加者数16人 【本成寺公民館】 手作りパン教室(1回) 9月 参加者数10人 美味しんぼクラブ(1回) 6月 参加者数5人 【大崎公民館】 男の料理教室(6回) 4～10月 参加者数延べ72人 家庭料理教室 5月～10月(6回) 参加者数延べ69人 こどもエプロンクラブ 9月 参加者数延べ9人 【大島公民館】 春・夏の家庭料理教室(全4回) 5～8月 参加者数延べ35人 初めての塩麴料理 6月15日 参加者数9人 【下田公民館】 女性セミナー(3回目) 「旬のフルーツを使ったお菓子作り」参加人数22人、(4回目)「食とフィットネスで健康アップ」参加人数15人 こども料理教室(2回) 参加者数延べ38人</p>		

平成24年度 食育推進計画 事業計画

基本的施策2 地域の農業や食文化を理解し、感謝の心を育む

【幼児期】

事業名	主担当課等	計 画	実施状況	評価	反省及び課題
生産者交流会の実施	健康づくり課 農林課	対 象:保育所児童 内 容:生産者講話及び会食 実施期間:12~2月予定 目 標:8施設実施 (H23は5施設)			

【学齢期】

事業名	主担当課等	計 画	実施状況	評価	反省及び課題
生産者交流会の実施	健康づくり課 農林課	対 象:小中学校児童生徒 内 容:生産者講話及び会食 実施期間:11月以降 目 標:市内小中学校20校実施(H23は17校)			
小中学生の農業理解促進(学校教育田活用)	農林課	【学校教育田の実施】 対 象:市内 22小学校 内 容:協力農家と一緒に田植えから稲刈りまでの作業を体験し、農業や米に対する理解を深める。 実施期間:5月~11月 目 標:農業や米に対する理解が深まった生徒が生徒が80%以上	(農業活性化プランに掲載)		
子どもが作る弁当の日	学校教育課	対 象:小5・小6・中1・中2年の児童生徒 内 容:各学年が年3回程度実施する 目 標:各校の取組の評価(4段階評価)で、肯定的評価が90%以上	(学校教育課で進捗管理)		

平成24年度 食育推進計画 事業計画

基本的施策2 地域の農業や食文化を理解し、感謝の心を育む

【全年代】

事業名	主担当課等	計 画	実施状況	評価	反省及び課題
農業者自らの食農教育支援(生き物調査活動)	農林課	対 象:農地水保全管理支払事業取組地域ほか 内 容:田んぼの生き物調査 実施日:6月～8月 目 標:参加者200人	(農業活性化プランに掲載)		
地場農産物を活用した食文化の継承(料理教室の実施)	農林課	対 象: 三条市民 内 容: 地場野菜の生産者が指導する料理教室と、試食を兼ねた意見交換会 実施日: 平成25年2月中～下旬 目 標: 参加者アンケートで「料理教室の趣旨を理解できた」、「参加してよかった」を選ぶ人が8割以上	(農業活性化プランに掲載)		
関係組織や団体と連携した活動	健康づくり課	【三条まんま塾と連携した活動】 <u>みんなで朝活！農業体験ツアー</u> 対 象:市民 内 容:ぶどうの栽培体験、野菜の収穫体験、朝食会等 実施日:6/10、7/22、8/26 <u>プチ畑プロジェクト</u> 内 容:市内施設にて、野菜の生長を見ることで食べ物への感謝の気持ちを育てる 実施期間:6月～8月 <u>食と農で元気アップ講演会</u> 対 象:市民 内 容:講演会及びパネルディスカッション 実施日:5月27日 <u>食と農で元気アップ講座</u> 対 象:市民 内容及び実施時期: 第1回(9月)講演会、第2回(11月)見学ツアー、第3回(2月)講演会 まんま塾便り 対 象:三条まんま塾会員 実施時期:7月、9月、12月、2月 さんじょう旬暦作成・販売 1000部作成予定	【三条まんま塾と連携した活動】 <u>みんなで朝活！農業体験ツアー</u> 6/10、7/22、8/26に実施 参加者延べ114人 <u>プチ畑プロジェクト</u> 三条信用金庫各支店(15店舗)にプランターを設置し、三条信用金庫の協力のもと、枝豆を栽培・収穫した。また、プランターには近隣保育所児童から絵を書いてもらった。実施時期は6月～8月 <u>食と農で元気アップ講演会</u> 5月27日実施 講演「山形ガールズの挑戦」 参加者:130人(H23:130人) <u>食と農で元気アップ講座</u> 第1回 9月1日実施 講演「食べ物の本当の価値を考える」 参加者:27人 まんま塾便り 7月、9月に作成し、会員に配布 さんじょう旬暦1000部作成・販売(10月から)		

平成24年度 食育推進計画 事業計画  
 基本的施策3 地元食材の積極的活用  
 【幼児期】

事業名	主担当課等	計 画	実施状況	評価	反省及び課題
地産地消給食の実施	子育て支援課 健康づくり課	対 象:保育所児童 内 容:地元農産物を積極的に取り入れた献立の実施	旬の地元農産物を取り入れた献立を実施している		

【学齢期】

事業名	主担当課等	計 画	実施状況	評価	反省及び課題
地産地消給食の実施	教育総務課 健康づくり課	対 象:小中学校児童生徒 内 容:地元農産物を積極的に取り入れた献立の実施	旬の地元農産物を取り入れた献立を実施している		
地元農産物利用促進事業	農林課 健康づくり課	対 象:学校・保育所給食 内 容:給食に使用する地元農産物の積極的な利用拡大のために打合せ会等をする。 目 標 値:三条産使用量 カロリーベースで50%	(農業活性化プランに掲載)		

平成24年度 食育推進計画 事業計画  
 基本的施策3 地元食材の積極的活用  
 【全年代】

事業名	主担当課等	計 画	実施状況	評価	反省及び課題
三条市の食糧自給率の向上(直売所の開催支援)	農林課	<b>対 象:</b> 農産物及び加工品等を販売する生産者及び団体 <b>内 容:</b> 市民へ新鮮で安全な食材の安定供給及び地域農業の活性化を図るため、直売所を運営する生産者及び団体に対し情報提供・支援を行う <b>実施期間:</b> 随時 <b>目 標:</b> 市民へ三条産農産物の安定供給	(農業活性化プランに掲載)		
消費者ニーズの調査	農林課 健康づくり課	<b>対 象:</b> 地産地消推進店等 <b>内 容:</b> 地元農産物消費拡大のためのアンケート調査を行う。(経済部と連携) <b>実施期間:</b> 6～8月 <b>目 標:</b> 地産地消推進店等のニーズを把握し、地元農産物消費拡大のための取組を実施する	調査は9月に実施し、地産地消推進店50店舗から回答を得た。		
バイオマス資源の利活用の促進(食品残渣堆肥化)	環境課	<b>【食品残渣の堆肥化事業】</b> <b>対 象:</b> 市民 <b>内 容:</b> 食品残渣を堆肥化し地元農家や家庭菜園で活用し、出来た地元農作物を地元で消費するなど地域循環型社会を目指す。 <b>実施日:</b> 年間 <b>目 標:</b> 完熟堆肥化センターに年780tの生ごみを搬入し、堆肥化する。	(環境審議会に進捗管理)		
地産地消店の推進事業	農林課	<b>対 象:</b> 地場農産物等を積極的に取り扱う市内の小売店及び飲食店等 <b>内 容:</b> 認定基準に該当した地場農産物等の産地区分に応じて階級を付して、推進店として認定 <b>実施期間:</b> 随時 <b>目 標:</b> H24年度新規登録40店以上	(農業活性化プランに掲載)		

平成24年度 食育推進計画 事業計画

基本的施策4 食育の普及啓発

【幼児期】

事業名	主担当課等	計 画	実施状況	評価	反省及び課題
給食だよりの作成	子育て支援課 健康づくり課	対 象:保育所児童及び保護者 内 容:家庭への食育情報提供 実施日:毎月1回配布 目 標:第2次三条市食育推進計画の重点目標を含めた年間計画をたてて作成する。	年間計画に従って実施 (各保育所で給食の展示を毎日実施)		

【学齢期】

事業名	主担当課等	計 画	実施状況	評価	反省及び課題
給食だよりの作成	教育総務課 健康づくり課	対 象:小中学校児童生徒及び保護者 内 容:家庭への食育情報提供 実施日:毎月1回配布 目 標:第2次三条市食育推進計画の重点目標を含めた年間計画をたてて作成する。	年間計画に従って実施 (給食時放送用の食に関する情報を提供)		

【全年代】

事業名	主担当課等	計 画	実施状況	評価	反省及び課題
食育メール	健康づくり課	対 象:市民 内 容:三条市食育推進計画に沿った食育啓発資料を作成し、三条市ホームページ掲載及び病医院、銀行等へ印刷物の設置を行う。 実施日:毎月19日発行 目 標:印刷物設置場所を10か所から20か所に増やす	印刷物設置場所は病医院55か所、市内銀行12か所、郵便局、公共施設11か所とした。		
HP,広報などを利用した啓発活動	健康づくり課	対 象:市民 内 容:HPや広報を効果的に活用するとともに、三条市の食育推進事業を紹介するパンフレットを作成する。 目 標:パンフレットを作成し、しみん食育と農業のつどいで配布する。	事業の募集や内容についてHPに掲載し、食育の取組を周知している。 燕三条FMにおいて週1回「みんなでまんま」の番組内で食に関わる旬の情報を紹介をしている。		
市民給食試食会	健康づくり課 教育総務課	【子育て応援 給食試食会】 対 象:未就学児の保護者 内 容:地産地消給食の試食 実施日:7月23日 【市民給食試食会】 対 象:市民 内 容:地産地消給食の試食 実施日:11月12日 ※目 標:定員を90%満たす	【子育て応援 給食試食会】 7月23日(月)実施 親子33組参加(定員の83%)		
しみん食育と農業のつどい	健康づくり課	対 象:市民 内 容:食に関する講演会 実施日:12月15日 目 標:アンケートで「参加してこれまでと考え方が変わったことや発見、気づきがたくさんあった」の回答が75%以上			